

科目名	農業経営論 A Agro-Management A						
科目担当者	三田井 研一 MITAI Ken'ichi						
単位数	2	配当年次	3年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(2)
授業の概要	食料安全保障が世界の共通課題となるなかで、世界の食料事情を取り巻く状況と農業構造の変化、並びに地域農業の進化の方向性について学び、現状と課題を把握・検証し、近未来の多様な農業経営の方策について議論するとともに、地域経済との関連性を含めて持続可能な農業の在り方、進化する農業経営の課題を可視化し、必要改善策と方向性を共有する。						
授業の到達目標	①世界の食料と農業情勢を理解する。 ②農業構造の変化と政策との関連性を認識する。 ③持続可能な農業と進化する農業経営の実践事例を習得する。						
授業計画・内容	1	世界の食料事情と農業					
	2	食料安全保障と食料自給率					
	3	日本農業の構造変化と農業政策の変遷					
	4	宮崎県農業の多様な経営体（水田農業、施設・露地園芸、畜産、中山間）					
	5	農業組織論と営農類型別農業経営					
	6	地域を支える世界の協同組合と ICA					
	7	農業者が組織する協同組合の組織と事業					
	8	農業者が組織する組織体の活動					
	9	農業労働力の構造変化と外国人労働力					
	10	営農類型別 農業経営の分析検証（畜産）					
	11	営農類型別 農業経営の分析検証（園芸他）					
	12	G7 農業大臣会合と宮崎宣言					
	13	食料・農業・農村基本法の理念					
	14	農業の持つ多面的機能					
	15	EU・オランダ農業事情					
授業外学修 (事前学修)	教科書の対象範囲の予習、専門用語の把握（毎週 2 時間程度）						
授業外学修 (事後学修)	授業内容の要点整理、不明な箇所の調査と理解（毎週 2 時間程度）						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率		到達目標との対応
	定期試験（期末試験）				70%		①、②
受講態度（不定期レポート、聞く姿勢などを重視）				30%		③	
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	農業経営概論（2016）、大泉一貫・津谷好人他、実教出版						
参考文献							
その他							